

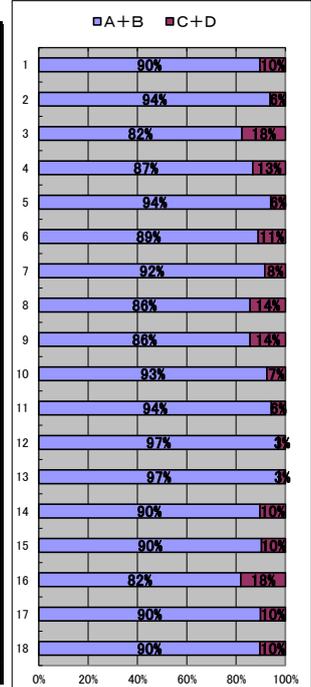
令和3年度後期の学校づくりに向けて —前期学校評価結果のおしらせ—

保護者の皆様には「第五中学校の教育に関するアンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。遅くなりましたが、評価の結果は下記のとおりです。アンケート結果を真摯に受けとめ、教職員一丸となって今後の学校づくりを進めてまいります。今後も、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学校生活に関するアンケート集計(生徒)

評価項目	評価				評価			割合		昨年度後期	
	①	②	③	④	①+②	③+④	合計	①+②	③+④	①+②	③+④
学習自己評価											
1 授業開始3分前に着席し、授業の準備をしている。	155	252	41	6	407	47	454	90%	10%	79%	21%
2 授業中は先生や友達の話を真剣に聞いたりノートをしていねいに取ったりしている。	243	183	23	5	426	28	454	94%	6%	95%	5%
3 宿題や提出ノートを毎日提出している。	218	156	54	26	374	80	454	82%	18%	81%	19%
授業評価											
4 先生方は、チャイムとともに教室に来ている。	113	281	57	3	394	60	454	87%	13%	82%	18%
5 先生方の授業はわかりやすい。	237	190	21	6	427	27	454	94%	6%	91%	9%
6 授業では、自分の考えなどを書く場面がある。	235	169	39	11	404	50	454	89%	11%	86%	14%
7 授業では、友達と考えを話し合う場面がある。	226	190	32	6	416	38	454	92%	8%	88%	12%
生活自己評価											
8 学校での生活は楽しい。	268	121	42	23	389	65	454	86%	14%	90%	10%
9 さわやかなあいさつができています。	233	156	52	13	389	65	454	86%	14%	88%	12%
10 時間を守った生活ができています。	189	231	32	2	420	34	454	93%	7%	93%	7%
11 友達の気持ちを考えた行動をしている。	261	167	24	2	428	26	454	94%	6%	95%	5%
12 服装を整え、生活の決まりを守って生活している。	354	87	11	2	441	13	454	97%	3%	97%	3%
13 無言清掃や給食当番など、自分の分担に責任を持って取り組んでいる。	307	135	11	1	442	12	454	97%	3%	94%	6%
14 生徒会活動や学校行事に積極的に参加している。	240	167	42	5	407	47	454	90%	10%	91%	9%
15 部活動(またはそれにかかわるもの)に意欲的に取り組んでいる。	337	73	13	31	410	44	454	90%	10%	86%	14%
生活評価											
16 悩みなどの相談に乗ってくれる先生がいる。	231	141	58	24	372	82	454	82%	18%	82%	18%
17 先生方は、生活の3重点を意識して生活している。	220	188	36	10	408	46	454	90%	10%	88%	12%
18 学校は、命の大切さや社会のルールを教えてくれる。	250	157	40	7	407	47	454	90%	10%	91%	9%
平均					409	45	平均	90%	10%	89%	11%

全校の在籍生徒数483名

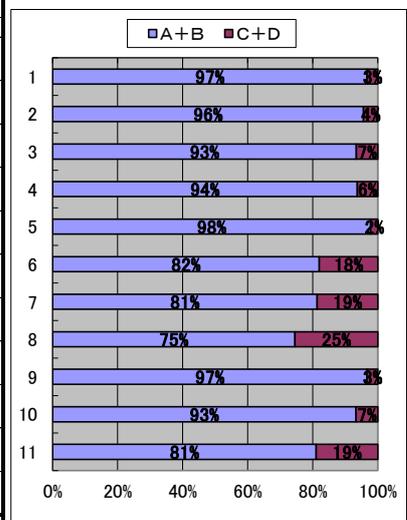


○昨年度後期の割合と比較して、項目1と3～7の項目はA+Bの割合が増えています。また、A+Bの割合が総じて高く、本校の生徒が良い状態で学校生活に取り組んでいる様子がうかがえます。
 ○項目8と9が他の項目と比べてやや数字が低い傾向にあり、昨年度後期と比較してはA+Bの割合が減少しています。
 ○項目8については、特に生徒にアンケートを実施したのが夏休み明けの感染警戒レベル「5」の状況下で、コロナ禍で学校行事や体育、音楽等の集団での活動、部活動が中止になったことも一因ではないかと考えています。しかしながら、生徒が楽しみにしている行事等については感染対策を十分に行った上で、やり方を工夫して実施できるようにするなど、この結果を真摯に受け止め、明日も来たるような学校づくりに向け、努力してまいります。
 ○項目9については、本年度の重点目標にしています。教職員も生徒も、さらにさわやかなあいさつができるように意識し行動していきたいと思ひます。特に、生徒会や学年の挨拶活動、部活動などの主体的な活動を大切にしていきたいと考えています。

教育に関するアンケート集計(保護者)

項目	評価				割合		昨年度後期		
	A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D
1 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。(学校だより、学校要覧、講話など)	171	182	12	0	365	97%	3%	96%	4%
2 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	148	201	14	2	365	96%	4%	94%	6%
3 学校は、生徒の悩みや相談に対応してくれる。	147	194	22	2	365	93%	7%	94%	6%
4 学校は、家庭への連絡等、丁寧に行っている。	198	144	21	2	365	94%	6%	93%	7%
5 学校・学年・学級便りなどの学校からの情報は、適切な内容である。	222	135	8	0	365	98%	2%	97%	3%
6 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	177	124	53	11	365	82%	18%	92%	8%
7 子どもは、さわやかな挨拶ができています。(学校や地域で)	112	185	63	5	365	81%	19%	81%	19%
8 子どもは、時間を守った生活をしている。	72	200	80	13	365	75%	25%	73%	27%
9 子どもは、中学生にふさわしい服装や態度で生活している。	216	137	12	0	365	97%	3%	96%	4%
10 子どもは、部活動に意欲的に取り組んでいる。	196	54	11	7	268	93%	7%	82%	18%
11 子どもは、授業が分かりやすいと感じている。	67	229	59	10	365	81%	19%	76%	24%
平均					356	90%	10%	89%	11%

全校の家庭数441戸

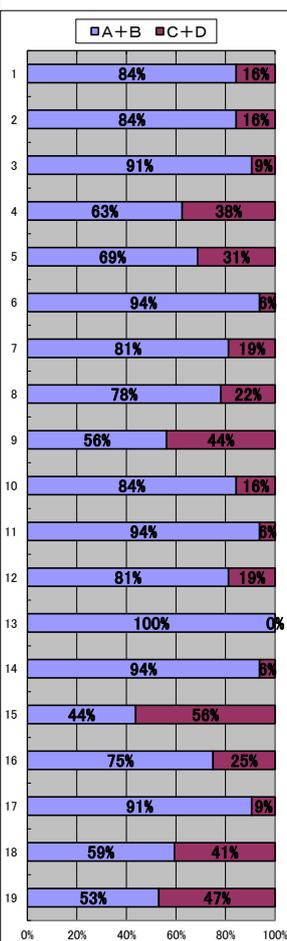


○昨年度後期と比較して概ねA+Bの割合が向上しています。項目6は、コロナ禍により教育活動が限定されている影響も考えられます。感染対策を行いながら、可能な限り行えるように工夫してまいります。その他の原因を検証し、後期に努力してまいります。
 ○部活動における教師の言動について疑問をもたれた意見もありました。これらのご指摘につきましては、学校長が個別に指導したり、全職員で研修を実施したりして、生徒が安心して生活できる学校にしていけることを改めて確認しました。これからは何かありましたら学校へお知らせいただきたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。

教育に関するアンケート集計（教職員）

回答職員32名

領域	具体的方策	評価					評価		割合		昨年度後期	
		A	B	C	D	合計	A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D
教 育 活 動	1 1時間ごとの授業や単元でのつける力の明確化。	7	20	5	0	32	27	5	84%	16%	92%	8%
	2 学び合う授業場面の設定と個に応じた学習指導の工夫。	8	19	5	0	32	27	5	84%	16%	88%	12%
	3 生徒ひとり一人の学びを把握し、個を支援する授業	8	21	3	0	32	29	3	91%	9%	88%	12%
	4 自己評価や相互評価を取り入れた評価（見直し場面の工夫）	12	8	9	3	32	20	12	63%	38%	64%	36%
	5 自分の姿を追求するための体験を通した授業	1	21	9	1	32	22	10	69%	31%	71%	29%
	6 五中人権宣言に基づいた人権同和教育、道徳教育の推進	9	21	2	0	32	30	2	94%	6%	88%	13%
	7 体験を取り入れた総合的な学習の時間の内容の充実	9	17	6	0	32	26	6	81%	19%	84%	16%
	8 意見を言い合える場の設定	10	15	7	0	32	25	7	78%	22%	96%	4%
	9 朝の読書、読書中間の一斉読書の推進	9	9	13	1	32	18	14	56%	44%	56%	44%
	10 生活の3重点、部活動の重点の深化	5	22	5	0	32	27	5	84%	16%	76%	24%
	11 規範意識の醸成と生命を尊重する指導の充実	5	25	2	0	32	30	2	94%	6%	92%	8%
	12 生徒の訴えや申し出に対する受け止めと即時対応。	11	15	6	0	32	26	6	81%	19%	96%	4%
	13 カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導(よ〜く観る, よ〜く聴く)	11	21	0	0	32	32	0	100%	0%	96%	4%
学 校 運 営	14 学校だより、学年だより等の定期的な発行とHPの更新	12	18	2	0	32	30	2	94%	6%	92%	8%
	15 学校公開の実施と地域講師等の有効活用	4	10	10	8	32	14	18	44%	56%	91%	9%
	16 学級、学年PTAの充実と地域の方々との懇談	3	21	8	0	32	24	8	75%	25%	100%	0%
	17 個に応じた指導法の工夫と指導計画の見直し	16	13	3	0	32	29	3	91%	9%	88%	12%
	18 見合う授業参観やミニ研究会による指導方法や技術の研究	2	17	11	2	32	19	13	59%	41%	81%	19%
	19 公開授業や外部研修会への積極的な参加	2	15	10	5	32	17	15	53%	47%	72%	28%
平均						25	7	78%	22%	85%	15%	



○本校において大切に考えている五中人権宣言に基づいた授業の推進は、昨年度後期以上に図られたものと考えられます。また、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導も引き続き続けてまいります。

○学習指導においては、項目1と2のつける力の明確化、学び合う授業場面の設定に課題を感じている職員の割合が高いです。教科会で学び合うなど学習指導の力量を高められるように、研修を取り入れながら授業改善に努めてまいります。

○項目7、15、16、19については、コロナ禍による活動自粛により会議等が実施できなかったため、評価が低くなっています。

○項目8については新学習指導要領のポイントの一つである「対話的な学習」が行えるように、授業内で考えを発表し合い、お互いの考えを深め合う場をこれまで以上に大切にまいります。

○項目18については、2学期に授業を見合う機会を計画しています。

<令和3年度前期の学校評価の集計ができましたので、つぎの6点に絞ってご報告いたします。>

☆詳細は、上記の集計表をご覧ください

- 1 生徒の学習自己評価→学習に向かう姿勢作りと基本的な学習習慣の定着をめざす工夫を続けてまいります。
 - 2 生徒の生活自己評価→楽しい学校生活を継続していくために、今後も“生活の三重点”を意識した生活作りに努めてまいります。
 - 3 生徒の授業評価→授業の始まりを大切に、じっくり自分の考えをまとめたり、互いに話し合ったりする場面を増やす工夫をします。
 - 4 保護者の学校評価→概ね本校の取り組みにご理解をいただいていると思います。さらに生徒や保護者、地域に開かれた学校作りに努めます。
 - 5 保護者の生徒の生活評価→分かり易い授業であるとともに、学びが結果に結びつく授業をめざし、授業力の向上に努めてまいります。
 - 6 学校自己評価→教師自身による評価です。生徒一人ひとりの個性が輝き、生徒が生き生きと学べる学校を今後も目指してまいります。
- なお、この集計結果は、学校運営委員やPTA三役の皆様にもお示しし、更に「学校関係者評価」としてご意見や提言をいただいたものをまとめ、設置者である 上田市教育委員会にも報告し、学校ホームページでも公開します。